

2025年1月1日  
株式会社ノジマ 代表執行役社長  
野島 廣司

あけましておめでとうございます。謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

2024年も世界情勢に大きな変化がありました。ウクライナ、イスラエル、ジョージアなど、世界中で戦争や政情の不安定さが現れております。日本では自民党が単独過半数を割り込み、アメリカではトランプが大統領に返り咲きました。

このような中でも、ノジマグループは常にお客様に喜ばれ、デジタルを通して社会に貢献することを志に掲げ、さまざまな施策や取り組みを推進し、昨年は節目となる創業65周年・上場30周年を迎えることができました。また、プロ野球では、スポンサーを務めるベイスターズの26年ぶりの優勝という明るいニュースもありました。

2025年、当社は世の中の変化に先んじて挑戦する企業として、あえて困難な道や厳しい道に挑み続けてまいります。そして、お客様に感動やワクワクをお届けし満足していただけるようなDXの加速や、従業員が幸福を感じる採用・人事の取り組みを、他社に先駆けて推進してまいります。

また、当社はこれまで多くのM&Aにより、グループの拡大と価値創造を進めてまいりました。M&Aによって当社グループの仲間に加わっていただいた後も、その会社の経営理念を尊重し、独立した経営を保ちながら継続的な成長を続けております。昨年は、4月にアニメックス・キッズステーションを子会社化、11月にはVAIOの買収について発表を行いました。VAIOは1月から仲間入りしますので、VAIOが築き上げてきた文化とブランドを尊重し、さらに新たな価値を創造すべく、力を合わせてまいります。そして、デジタルの総合シナジーを生み出し、デジタルに関わることを進めていきたいと考えています。

ノジマは、従業員ひとりひとりが経営者の精神を持って、お客様に最先端のソリューションを「一番」早く、「一番」親切に、「一番」わかりやすくお届けし、日本の発展に貢献する「デジタル一番星」を目指してまいります。

本年もどうぞよろしく願い申し上げます。

以上